
イチケンZOOM講義

R040806

— 実例の勉強(R03集合住宅・やまなみ編) —

実例のピックアップと見方 (R03集合住宅)

実例をピックアップ！

- 建物規模が本試験サイズになるべく近い建物
- なるべく二面以上の道路に接する敷地
- 地域住民、交流施設がある建物

実例の見方

- アパート名で検索。
- 「方位、接道、周り間、周辺環境、その他の施設」
- 計画地の周辺、街区内の計画敷地
- Googleマップ、Google Earth、キョリ測というアプリを活用。
- 周辺環境の読み取り
- コア(エレベータ)位置、住戸配置(何m²の部屋を何部屋置けるか)
- 採光の取り方(光庭)、高さ制限の対応等
- 「その他の施設」になりうるもの
- 間取りを1/200でトレース

やまなみのポイント

実例研究

- 過去の実例で、機能図をたくさん書いた。実例もたくさん見た。
- どこからどうやって・・・というところが抜けていた。エスキスでもそう。
- 敷地の中のことはよく考えるけれど、敷地の外というのが、抜けがち。敷地図消失現象
- でも、基本というかまず考えることはアプローチのはずなので、そういうのを見た方が 良い。
- 見て満足するのではなく、外側と内側の関係性「せめぎあいの上に成り立った建物」を 確認する。

実際に建物を見る時

- スケール感を把握する
- 身の回りのスケール感がわかるようにしておく。
- 廊下3m、廊下2mとか、どれくらいなのか？何人いたら狭く感じる？